武　一　中

平成２８年 ２月１日
武蔵野市立第一中学校

URL：http://www.musashino-city.ed.jp/~gakkou101

学校だより２７－１０号

「節分」を機会に

校長　　若槻　善隆

２月３日は「節分」、そして次の４日は「立春」です。暦の上では春を迎えます。暦には二十四節季というものがあり、農業を営んでいくうえでとても有効に活用されてきました。立春の他に、立夏（5/6 ごろ）・立秋（8/8 ごろ）・立冬（11/8 ごろ）というものがありますが、それぞれの季節の始めを示しています。そして、それぞれの季節に「節分」がありました。その中で特に、立春の前日だけが残って、現在に至っているようです。立春を年の改まる日と考えて、「年取り」とか「年越し」といったこともあったようです。

さて「節分」の日には豆まきをしたり、柊の枝に鰯の頭を刺して家の入口に挿したりしておく風習があります。今から 1300 年程前、伝染病が流行して多くの死者が出ました。そこで、中国で古くから伝わる追儺（ついな）の儀式（伝染病をもたらす悪鬼を想定し、鬼に扮装した人を桃の弓・葦の矢で射ったり、桃の杖を使って追いかけたりして追いまわす儀式）を取り入れて、除災招福を念じたそうです。「豆まき」はもともと神事儀礼のひとつで周囲に米を撒いていたものが、民間に伝わっていくうちに豆を撒くようになったということです。（なぜ「豆」なのかには諸説あるようです。魔（＝鬼）の目【魔目（まめ）】に豆をぶつけて魔（＝災い）を滅する【魔滅（まめ）】なんていう語呂合わせの説もあります。）

また、鬼は鰯の頭（臭い）が嫌いであると昔から言い伝えがあり、棘のある柊が鬼の目を突くということで、鬼の侵入を防ぐための手段として、家の入口に柊の枝に鰯の頭を刺したものを挿して悪鬼除けにするようになりました。

いずれも、春を迎える前に、鬼を退治して（心の中にいる鬼かもしれません）、すがすがしい気持ちで春を迎えたい…そんな思いから「立春」の前の「節分」だけ行事として残ったのかもしれません。

日本の年中行事の中には、このように、節目節目に自分の心の中や自分の周りの様々なことを整理して、次への心構えを作るときに楽しみながら行おうというものがたくさんあります。それは、人生にメリハリをつけて、物事を何気なく受け流すのではなく、きちんとした意識をもって受け止めていこうという、日本人の素晴らしい姿勢を表しています。

３学期＝０学期もひと月が過ぎました。１月は「行く」、２月は「逃げる」、３月は「去る」と言い、年度末の３カ月はあっという間に過ぎてしまいます。それぞれの新しい年度の節目も近づいてきています。「節分」を機会に、自分の心の中や自分の周りのことを整理して、来年度への心構えも作っていきたいものです。

…　余談　……

最近は、節分の日に、その年の恵方（年神様がいらっしゃる吉の方角）に向かって、新しい年がよい年であるように祈りながら、無言で巻き寿司を丸かぶりするということも行われています。これは、もともとは大正時代に大坂の船場で行われていた風習のようです。それが関西地方に広まり、今は全国に広まっています。（コンビニのセブンイレブンが「恵方巻き」と名付けたようです。）巻き寿司を使うのは「福を巻き込む」からで、切らないのは「縁を切らないため」だそうです。

子鳩・けやき表彰　受賞！

１月２３日(土)に武蔵野スイングホールにおいて、子鳩・けやき表彰式(武蔵野市青少年善行表彰)が行われました。一中からは、高齢者へのハートカード活動を行っている生徒会と、高齢者のりんどうの会での歌の披露をしている音楽部コーラスが表彰されました。

以下は、生徒会長の渡邊碧さんが述べた、お礼の言葉です。

今日は、このような賞をいただきありがとうございます。私たちの学校が取り組んでいるハートカードとは、第一中学校の生徒が地域の方々へ日頃の感謝を伝えるために出している手紙で、地域の皆さんとの絆を深めようと行っている活動です。毎年行っていますが、ハートカードを出した地域の皆さんからお返事をもらえることが多いです。内容は様々ですが、一番多いお返事は、“人が近くにいるという安心感をもてた”という内容です。

人は何かを相談できたり、共に行動する仲間が側にいるだけで、安心感がもてます。そんな安心感をもって中学生を今まで以上に頼ってくださると嬉しいなと思っています。

私は、このハートカードの活動を行ってから、人に頼る存在ではなく頼られる存在でありたいと、強く考えるようになりました。人に頼られたら、それに合った応えをするのは難しいかもしれません。ですが、自分に頼った人が、頼って良かったと思えるような、頼った人も頼られる人になれるような応対ができたら良いのではないでしょうか？

人とのつながりで心が温かくなるような、そして、この先の未来へずっとつながっていけるようなそんな意味がこめられたハートカードです。

この活動を私たちが卒業しても第一中学校の伝統として、受け継げれば良いと思います。

今日は、ありがとうございました。

ユニセフ学習会 ＆ ユニセフ募金

２月８日（月）、生徒会が伝統的に取り組んでいる「ユニセフ学習会」を行います。

実施に当たり、生徒会執行部は１月９日にユニセフハウスを訪問し、ユニセフの活動内容や子どもの権利について取材をし、援助を必要としている地域の、学校のモデルルームの見学や生活のビデオを見てきました。学習会を通して、命と健康を守ることの大切さと募金活動への協力を伝えていく予定です。

募金活動期間は、２月９日(火)から２月１６日(火)までです。生徒会執行部が各校門で、朝８時から８時２０分まで行います。皆さんのご協力をお願いします。

２月行事予定

日	曜日	行　　事	日	曜日	行　　事
1	月	全校朝礼 ２年⑤→２/４(木)⑥と入れ替え	12	金	私立高校入試
			15	月	２年ポスターセッション
2	火	都立高校推薦発表・手続き 安全指導	16	火	避難訓練、全校委員会
			17	水	職員会議
3	水	２年連合音楽会校内発表会 ＰＴＡ運営委員会 9:15～ 職員会議	19	金	武教研発表会　２カット
			22	月	生徒会朝礼 開かれた学校づくり協議会 15:45～
4	木	都立高校一般入試出願	24	水	都立高校一次・前期入試、職員会議
5	金	２年連合音楽会、美術展(始)	25	木	学年末考査① （国・理・保体・社・音）
7	日	美術展[市民文化会館](終) 中学生『東京駅伝』大会			
8	月	道：ユニセフ学習会	26	金	学年末考査② （英・数・技家・美・学） 合唱コンクール練習開始
9	火	校内研修会			
10	水	私立高校入試、各種委員会	29	月	合唱コン朝練習開始 （7:55～8:15）
11	木	建国記念の日、私立高校入試			